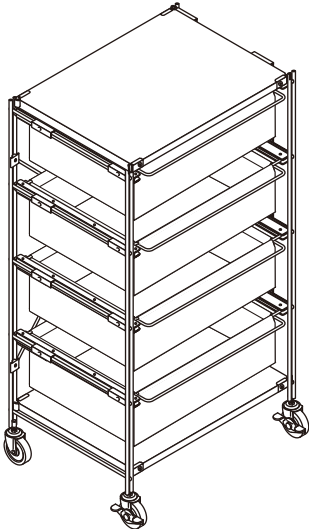


スチールユニットシェルフ
帆布バスケットセット・スチール棚（グレー）幅28cmタイプ 幅42cmタイプ 幅56cmタイプ

組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

完成図

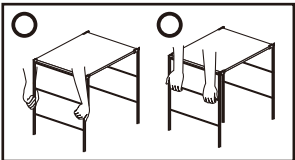
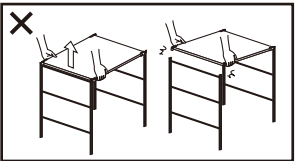


■耐荷重
バスケット
1つあたり 約5kg

⚠ ご使用前に必ずお読みください。

■本製品の棚板は可動棚です。組立後に棚板を持ち上げますと外れる危険性があります。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になる事があります。

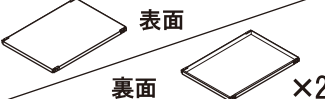
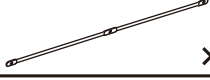
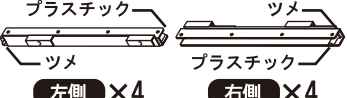
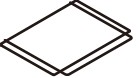
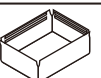
■無理に床面を引きずったり、押ししたりしないでください。床面のキズや破損の原因になる事があります。



⚠ 組立上のご注意

■(N) スライド用チューブは冷たくなっていると硬化してワイヤーにはめ込む際に、割れてしまうおそれがあります。冬季中の配送やお持ち帰り直後は冷たくなっている場合がありますので、チューブは部屋の中で30分程放置してからのはめ込んでください。

■パーツチェックリスト

A	帆立	E	キャスター(ストッパー無)
 ×2		 ×2	
B	棚板 (スチール棚)	F	クロスバー
 ×2		 ×2	
C	サイドレール	G	バスケットフレーム
 ×4		 ×4	
D	キャスター(ストッパー付)	H	帆布バスケット
 ×2		 ×4	
		I	底板
		 ×4	

■フィッティングチェックリスト

J	ボルト(クロスバー中心用)	N	スライド用チューブ
 ×1		 ×8	
K	袋ナット(クロスバー中心用)	O	ストッパーピン
 ×1		 ×16	
L	ボルト	P	スパナ
 ×4		 ×1	
M	座金	Q	六角レンチ
 ×4		 ×1	

※細かい部品は予備として多めに入っている事があります。

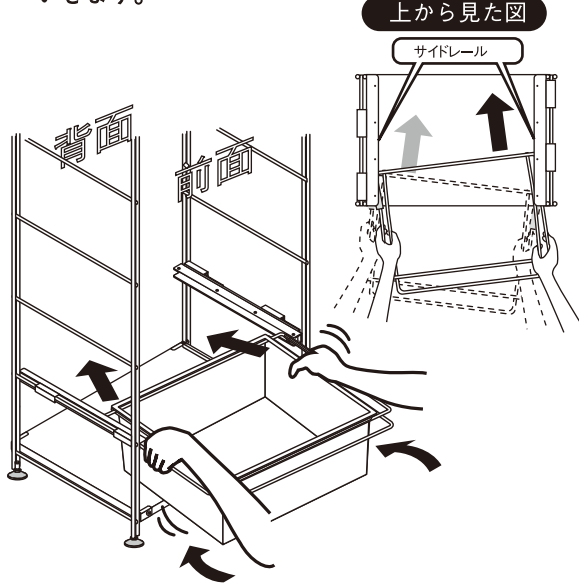
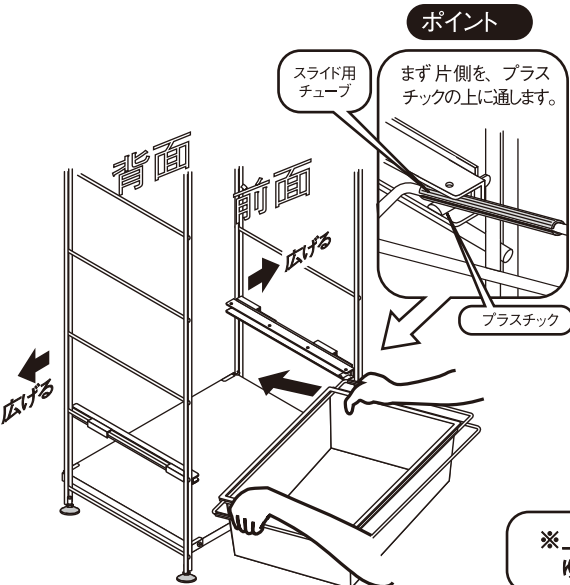
※組み立て方法については、2/3、3/3ページをご参照ください。

バスケットの差し込み

※バスケットが差し込みにくい場合は、下図のようにして差し込んでください。

① 左右の帆立を外側に広げながら下図のようにバスケットをサイドレールに差し込みます。その際、スライド用チューブがずれたり、外れたりする場合がありますので、必ずスライド用チューブの部分を持つようにしてください。

② 下図のように左右のスライド用チューブの部分を手でにぎって、外側のワイヤーが少し内側に反るようにして、バスケットを左右交互に差し込んでいきます。



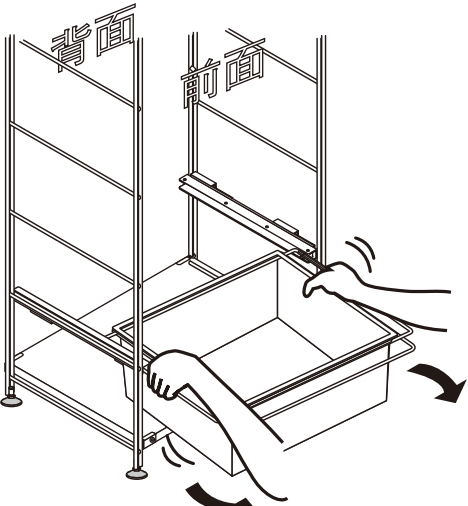
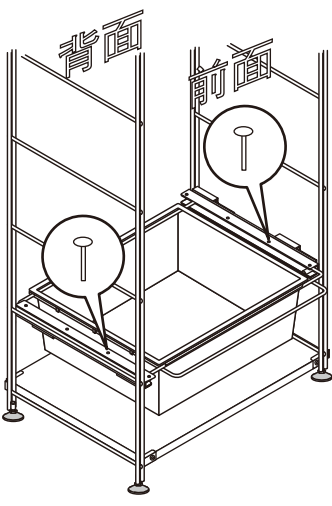
※上記の方法で差し込みにくい場合は、全ての棚板のフックをゆるめてから①②の工程を行ってください。

バスケットの取り出し

※バスケットを取り出す際は、下図のようにして取り出してください。

① 前面側のストッパーピンをとりします。

② フレームを手でにぎって、外側のワイヤーが少し内側に反るようにして、バスケットを左右交互にふりながら引っぱり出します。

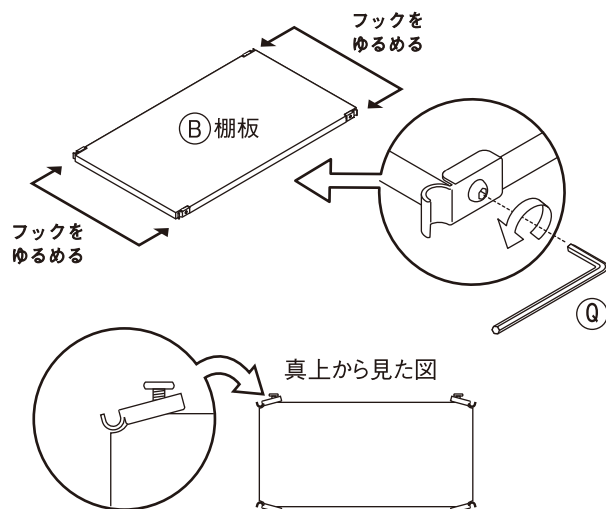


帆布バスケットセット・スチール棚(グレー) 幅28cmタイプ 幅42cmタイプ 幅56cmタイプ

保存用

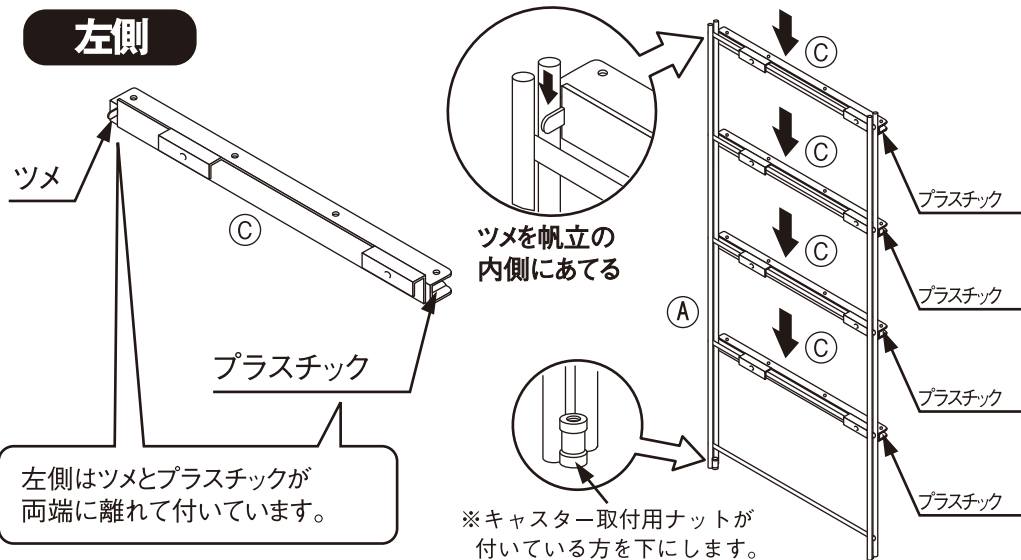
- ⚠ 注意** ※組み立ては2人以上で行ってください。
※組み立てに充分な場所を確保し、敷き物を敷く等して床や既存の家具に傷が付かない様、注意して行ってください。

1 ⑤ 棚板の四隅に固定されているフックのネジをそれぞれ、**⑥** 六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめてください。



2 最下段を除く **①** 帆立の横棧に **③** サイドレールのツメを帆立柱の内側にあてがうようにしてから、コの字側を全て同じ方向に向けて上からはめ込むようにして取り付けてください。多少きつめになっていますので、上から軽くたたくようにしてください。

左側

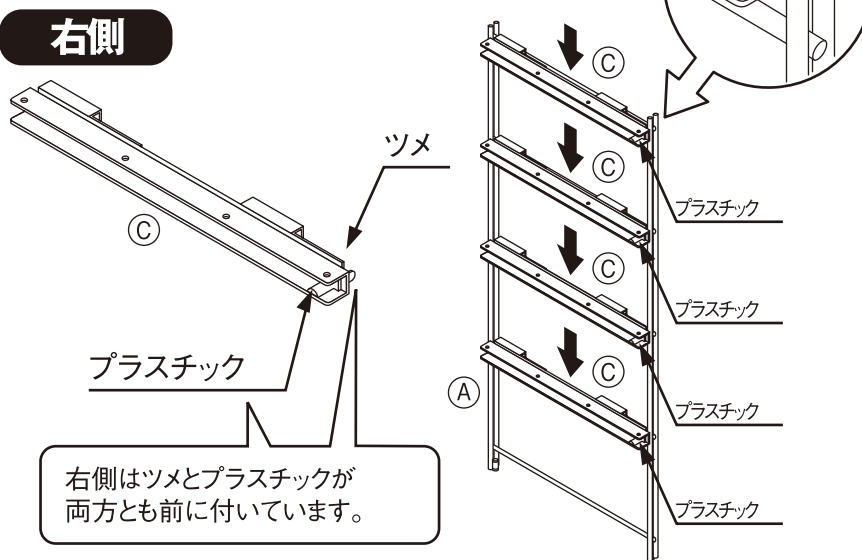


左側はツメとプラスチックが
両端に離れて付いています。

※キャスター取付用ナットが
付いている方を下にします。

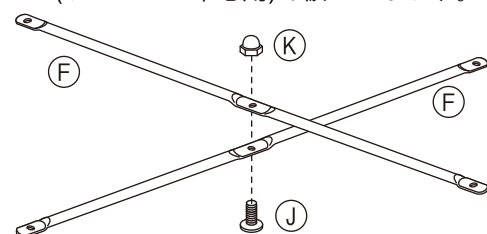
3 右側も同じように組み立てます。

右側



右側はツメとプラスチックが
両方とも前に付いています。

④ ⑦クロスバーの中心を重ねて⑧ 袋ナット(クロスバー中心用)と⑨ボルト(クロスバー中心用)で仮止めます。



袋ナット
(クロスバー中心用)

ボルト

クロスバー

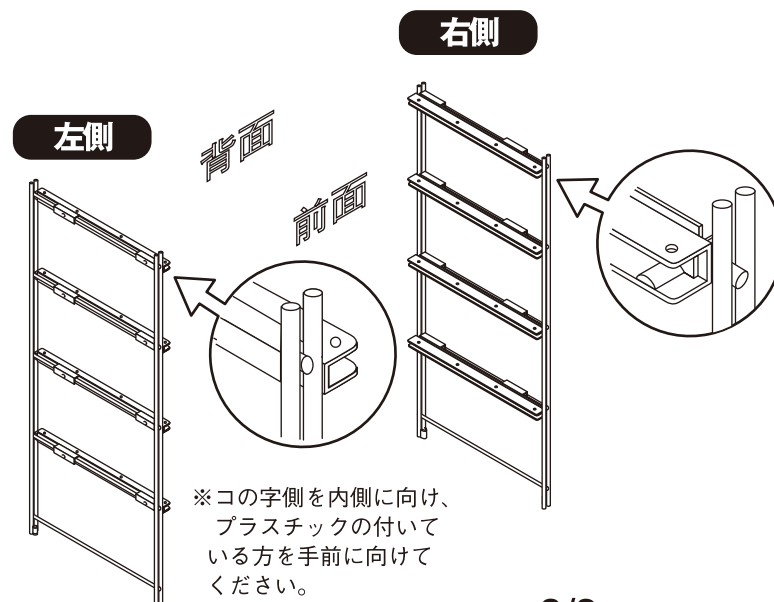
ボルト
(クロスバー中心用)

クロスバー座金

※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。
平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで
仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

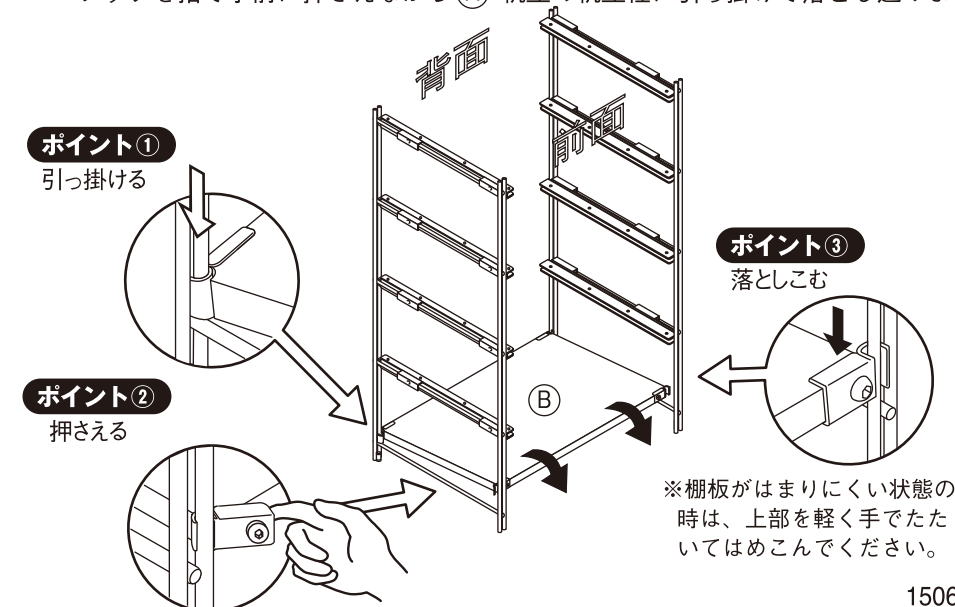
5 ③ サイドレールを取り付けた2枚の ④ 帆立をコの字側が向き合うように立てます。

右側



※コの字側を内側に向け、
プラスチックの付いて
いる方を手前に向けて
ください。

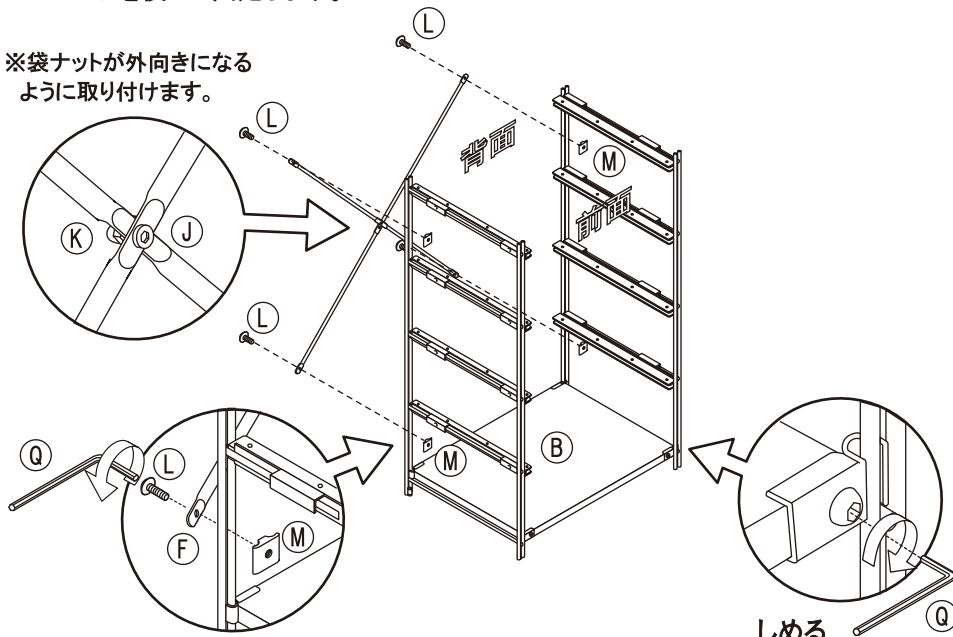
⑥ 最下段に② 棚板のメネジの付いている方を下にして斜めにし背面のフック2箇所をまず① 帆立の帆立柱に引っ掛けます。次に② 棚板の前面のフックを指で手前に押さえながら① 帆立の帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。



※棚板がはまりにくい状態の時は、上部を軽く手でたたいてはめこんでください。

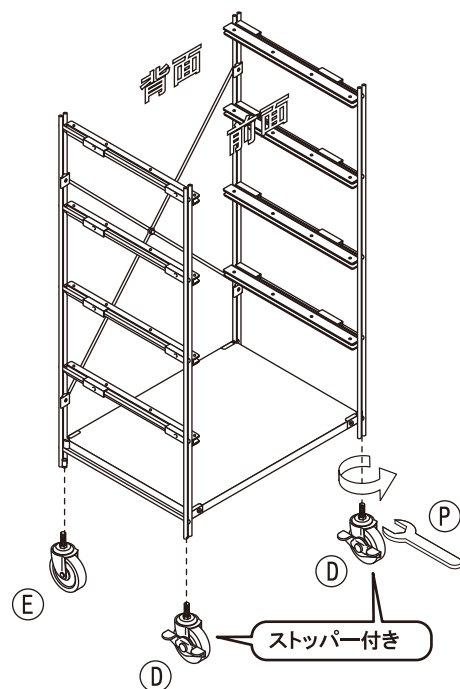
- 7** ⑥棚板を①帆立にはめ終わったら⑦棚板の四隅に固定されているフックのネジを、前面、背面と交互に⑧六角レンチを使って少しずつ締め込んでください。
④で組立てたクロスバーを、背面から⑨座金と⑩ボルトで①帆立に⑧六角レンチを使って固定します。

※袋ナットが外向きになるように取り付けます。



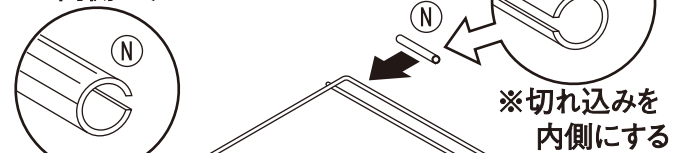
※棚板のフックのネジは、前面、背面と交互に少しずつ締めるようにしてください。
一箇所きつく締めてしまうと棚がゆがんで装着され、最後のフックが締めにくくなります。

- 8** ①帆立の脚部に⑪⑫キャスターを付属の⑬スパナーで⑭キャスター(ストッパー付)が、前面にくるようにして取り付けてください。

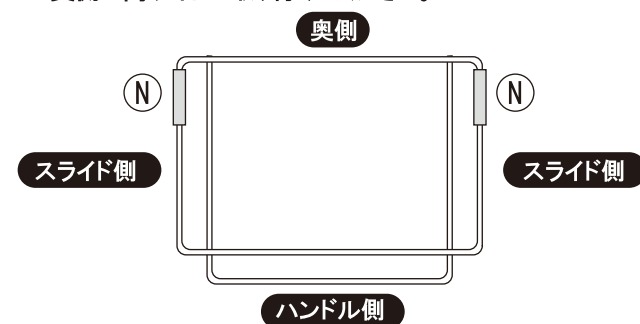


- 9** ⑮スライド用チューブを⑯バスケットフレームの下図の位置に取り付けてください。

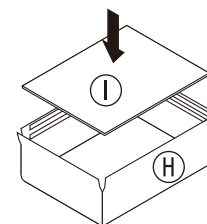
※切れ込みを内側にする



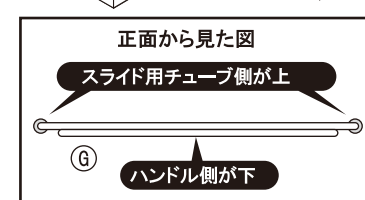
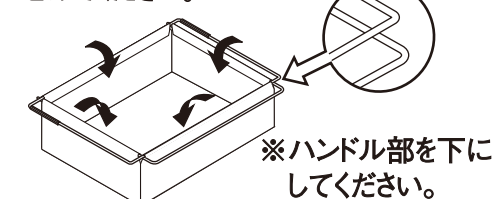
※⑮スライド用チューブは必ず⑯バスケットフレームの奥側の両サイドに取り付けてください。



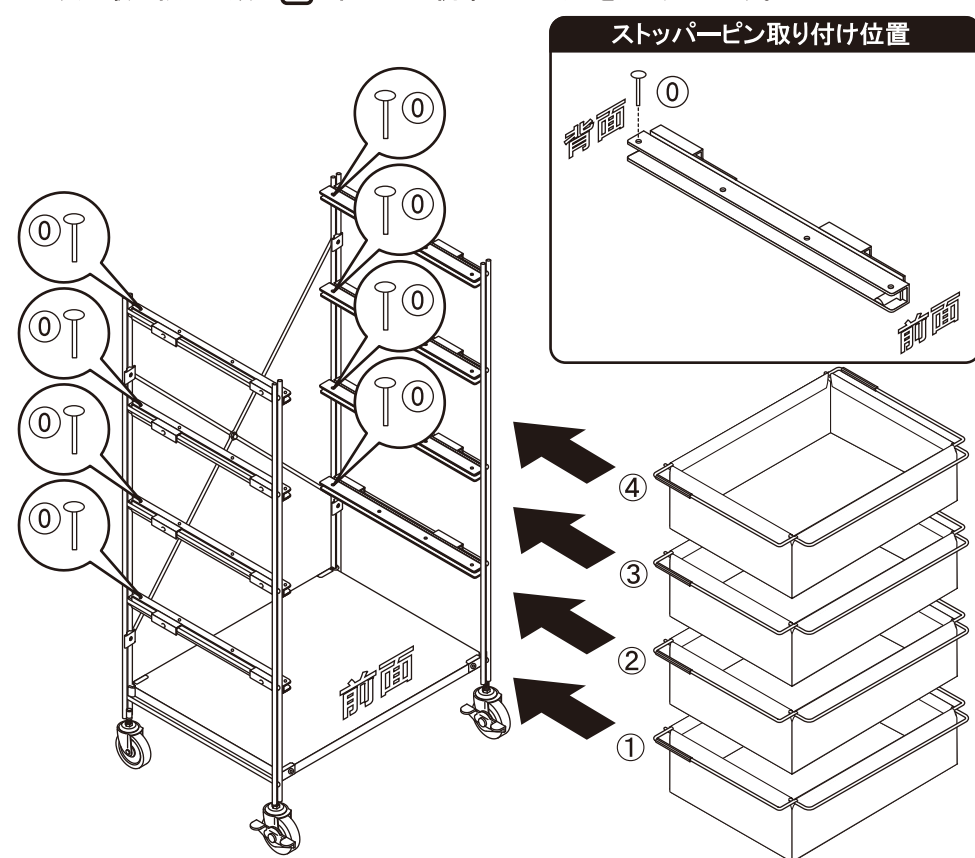
- 10** ⑨帆布バスケットに①底板をはめ込みます。



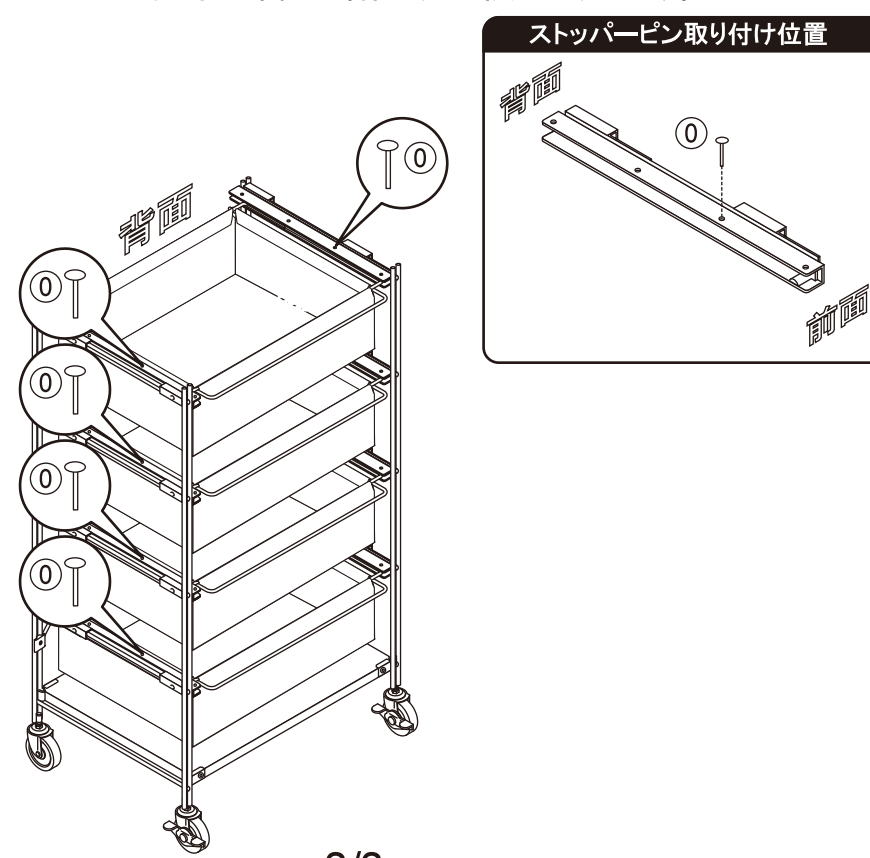
⑨帆布バスケットの面ファスナーの部分を⑯バスケットフレームの外から内へ巻き込むように4辺ともとめてください。



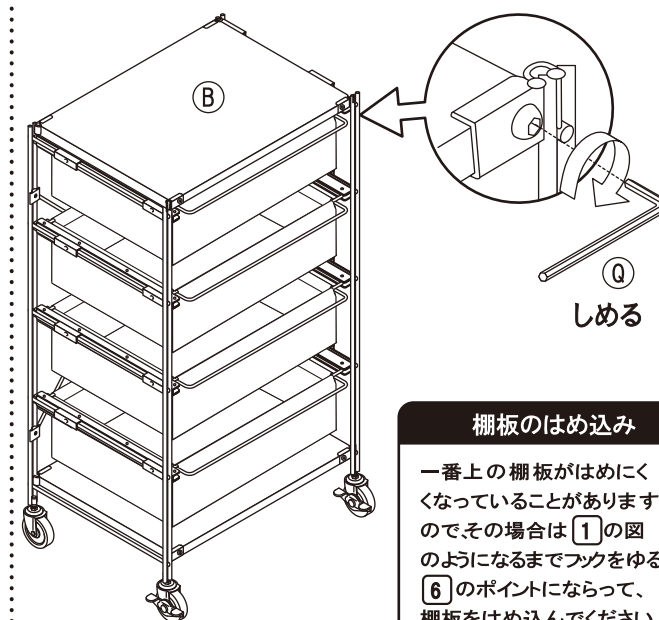
- 11** ⑪ストッパーピンを⑫サイドレールのそれぞれ1番奥の穴に4段共差し込みます。
次に最下段から順に⑩で組立てた帆布バスケットを差し込みます。



- 12** 帆布バスケットをセットしたら⑪ストッパーピンを左右の⑫サイドレールのそれぞれの奥から3番目の穴に4段共差し込みます。



- 13** ⑪ストッパーピンを確実に差し込んだら最上段に⑥棚板を、⑬と同じ要領で①帆立にはめ込み、⑧六角レンチで締め付けて固定してください。
最後に⑦棚板のフックのネジとクロスバーの⑩ボルトを⑧六角レンチで増し締めします。



棚板のはめ込み

一番上の棚板がはめにくくなることがありますので、その場合は①の図のようになるまでフックをゆるめ、⑥のポイントになったら、棚板をはめ込んでください。